

遺跡が教室だ!

～進め!水東小学校歴史探検隊～

地域の文化財を活用したふるさと学習

昨年度から、県内の小学校で地域の文化財を活用した体験教室を実施しています。

今回は、水俣地域での公開授業を水俣市立水東小学校で実施しました。

9月10日(土)に行われた今回の公開授業では、水東小学校全校の児童55人が全員参加し、発掘調査事務所で水俣市や水東小学校区の文化財を学習した後、発掘調査現場(北園上野古墳群)をフィールドにして遺跡見学、発掘体験を行いました。出土した遺物等の文化財を実際に見て、触って、学ぶ体験重視型の歴史学習が展開されました。



県文化課が発掘調査現場で公開授業を企画したのは、初めての試みで

カメざらし

した。北園上野古墳群は、南九州西回り自動車道の水俣インターチェンジ(仮称)建設予定地で、調査面積は約1万5千平方メートル。参加者は、穴を掘って石でふたをした地下式板石積石室墓(ちかききたいしづみせきしつぼ)と呼ばれるお墓や竪穴住居などについて、説明を受けました。

発掘体験では、土器や当時の人々が使った様々な道具類の破片を掘り当て、標本などと照らし合わせながら「これは何ですか」と積極的に質問を出していました。

6年生のある女の子は、「古墳の名前の由来を学んだり、発掘を体験したりして、歴史にとっても興味が湧きました。」と笑顔で話してくれました。



◇お問い合わせは

熊本県教育庁教育総務局文化課

文化財調査第一係 TEL (096) 333-2706